



丹波篠山市一般不妊治療費助成事業



丹波篠山市では、一般不妊治療を受けられたご夫婦に対して、経済的な負担を軽減するために一般不妊治療に要する費用の一部を助成します。

☆助成対象者

- (1) 法律上の婚姻をしており、一般不妊治療の期間及び丹波篠山市への申請日において、丹波篠山市に住民登録を有する者
- (2) 夫婦共に医療保険に加入していること
- (3) 夫婦のいずれにも丹波篠山市税の滞納がないこと
- (4) 助成を受けようとする治療費について、他の公共団体から助成をうけていないこと

☆助成内容

医療保険適応の内外を問わず、一般不妊治療に支払った費用のうち、1年度あたり5万円を上限に助成

※1年度（4月から翌3月）あたり随時申請が可能

※プライダルチェックは対象外です

☆申請期限

治療が終了した日から3カ月以内に申請してください。

※同年1月から12月までの診療分は、同年4月1日から翌年3月31日までの間に申請してください。

※裏面も参照してください。

☆申請方法

次の書類を添えて、申請期限内に健康課（丹南健康福祉センター内）に提出してください。

- (1) 丹波篠山市一般不妊治療費助成金支給申請書兼請求書（様式第1号）
 - (2) 丹波篠山市一般不妊治療受診証明書（様式第2号）
 - (3) 治療を受けた医療機関が発行した領収書および診療明細書
 - (4) 夫婦それぞれの健康保険資格情報が分かるもの
資格確認書、マイナポータルからダウンロードした「資格情報画面」など
 - (5) 振込先口座番号がわかるもの
 - (6) 戸籍謄本（夫婦の住所が異なる場合）
- *その他、印鑑をご持参ください。

☆その他

- ・申請書類を審査し、承認または不承認を決定し、申請された方にお知らせします。
- ・ご不明な点は、下記までご連絡ください。

＜お問い合わせ・申請先＞

〒669-2205 丹波篠山市網掛301

丹波篠山市 保健福祉部 健康課(丹南健康福祉センター内)

TEL:594-1117 / FAX:590-1118



丹波篠山市一般不妊治療費助成についてのQ&A

Q1 助成対象となる治療や検査は？

⇒A.

一般不妊治療には、夫婦生活のタイミング（タイミング療法）、排卵誘発法、人工授精、その他薬物療法等があります。

Q2 1年度内に治療が終了していない場合や年度中から2回目の治療を開始する場合は、どのようになりますか？

⇒A.

1年度（4月1日～翌3月31日）に行った検査・治療を対象とします。そのため治療が終了していない（治療途中）場合であっても、3月31日までの検査及び治療費分を3カ月以内（6月30日まで）に申請してください。

Q3 年度内に2回申請することは可能ですか？

⇒A.

可能です。ただし、1年度に5万円を限度として助成しますので、1回目の申請で5万円助成を受けられた場合は、同じ年度内に受けられた治療及び検査費の2回目は助成できません。

Q4 他府県で居住していた時の治療を、丹波篠山市に転入後も受けていた場合、他府県での検査・治療費についても助成の対象になりますか？

⇒A.

他府県で居住していた期間の治療は、助成対象ではありません。兵庫県内での転居の場合は、丹波篠山市健康課へお問い合わせください。